

福祉研修会への参加

福知山市地区福祉推進協議会連絡会議の他市交流研修が平成29年11月30日（木）福井県敦賀市で開催され、福知山市社会福祉協議会の職員、地区福祉推進協議会の委員や自治会長さんなど計38名が参加しました。

敦賀市社会福祉協議会での研修は、施設を見学させていただいたり、サロン等の小地域福祉活動の取り組みについて敦賀市社会福祉協議会の職員さんから講義をしていただき、また、質疑応答の時間では、「福祉委員と民生委員との役割の違いは何か」や「サロンの参加者を増やす工夫はなされているか」などの質問があり、実りのある研修となりました。

今回学んだことをそれぞれの地域で活かしていきたいと思えます。

敦賀市社会福祉協議会の皆様ありがとうございました。



昭和地区福祉推進協議会から藤井事務局長、阪根理事が参加しました。

敦賀市では131区（福知山市の自治会組織）に地区福祉委員協議会を設け、420名の福祉委員がさまざまな介護予防活動（筋力アップ体操・手芸）、生活に役立つ情報（防犯・交通教室）等、地域を見守り・支え合う福祉活動を展開されています。

昭和地区においても、民生児童委員をはじめとし福祉関係者の方々と連携しながら、「ともに支え合う地域づくり」を推進しましょう。

昭和ふれあいフェスタ

秋の恒例行事になった『昭和ふれあいフェスタ』が11月3日昭和小学校を会場に開催されました。

ふれあいフェスタは、「昭和ふれあいウオーキング」として昭和小学校から三段池公園まで歩き、色々なゲームなどで参加者が1日を楽しみ親睦を深めていましたが、昨年「ふれあいフェスタ」として昭和小学校を会場に開催されることとなりました。

開会式からラジオ体操で身体をほぐし、「キンボール」からゲームの始まりとなりました。



高学年が大きなボールを転がし、低学年は体育館いっぱいに当たらないよう走り回り、最初のゲームで汗を一杯流す児童もいました。

「たたいてかぶってジャンケンポン」では、ジャンケンで勝った方も負けた方も同時にヘルメットをかぶる場面もあり、大笑いしました。



「パン食い競争」では、なかなか上手にくわえられず悪戦苦闘しながら頑張り、パンをくわえてゴールした後は満面の笑みでした。

最後は「ビンゴゲーム」でした。数字を読み上げるたびに「あった」「なかなか出んなー」と言った声が聞かれ、それぞれ「ビンゴ」と賞品をゲットし盛り上がりました。



昭和学区親子クリーンキャンペーン

9月30日（日）児童を中心に、親・自治会・民生児童委員・老人クラブ・PTA・昭和ボランティアクラブの協力のもと、各地域から昭和小学校まで歩きながら清掃しました。

通学路は気持ちよくきれいになりました。



もちつき大会

12月3日（日）上篠尾一区・上篠尾二区自治会合同で老若男女70名が参加してもちつき大会を開催しました。

“つき手”と“取り手”のコツや丸め方を大先輩から教わり、最初は呼吸が上手くいかない場面もありましたが、ひとつき、ふたつきするうちにテンポも良くなり見事なつき上りとなりました。

「こんなんできた」「上手に丸めた」と楽しく“あんもち”や“丸もち”にしました。つきたてのもちを“おろしもち”や“あんころもち”にして美味しくいただきました。



昭和小学校大運動会

9月24日（日）晴天に恵まれ、昭和小学校大運動会（児童648名）が開催されました。新学期からの「なかよし班」を基本に、赤・青・黄・緑の4組に分かれ、入場行進に始まり、徒競走・全校玉入れ・団体競争・表現・低学年・中学年・高学年リレーとそれぞれの力を精一杯発揮しました。

昼休み直後の「応援合戦」では団結力をアピールし、競技中の実況中継や勝利インタビューも見事で、運動会を一層盛り上げ楽しい大運動会でした。

競技の一コマ



入場行進



選手宣誓



全校玉入れ



昭和魂



インタビュー



応援合戦



PTAリレー



表現



選抜リレー